

長野の林業

平成28年3月10日発行
長野の林業編集委員会

No.314

もくじ



特集 緑化運動	
全国植樹祭	2
長野県緑の基金	3
トピックス	平成27年度林業士認定 4
	二ホンジカ被害対策の取組 5
特集 木材利用	
木材搬出に関わる調査研究	6
飯山文化交流館なちゅら開館	8
いよいよ開館! 長野市芸術館	9
木材利用工法の優良工事事例コンテスト	10
woodコレクション2016/県産材の見本展示	11
森の元気情報	林業の担い手確保に向けた取組…… 12
	……長野県林業労働財団……
県森連だより	13
長野県の木材市況	20



～第67回全国植樹祭100日前イベントを開催～

全国植樹祭の開催機運の盛り上げと成功を願って、^{かちどき}真田勝鬨太鼓(長野市:左)と信州上田陣太鼓保存会(上田市:右)に太鼓を演奏していただきました。また、演奏後には会場の皆様と一体になって^{かちどき}勝鬨をあげました。開催日の6月5日(日)が近づいてきました。



第67回
全国植樹祭
ながの2016

ひとゆめみどり 信濃から未来つなぐ緑づくり

県民植樹会場のご案内

第67回全国植樹祭は長野県全域をステージとした県民主体、県民参加による広域開催型の大会です。多くの皆様に参加いただけるように、5月21日（土）から6月5日（日）にかけて、県下10地区に県民植樹会場を設けます。

各植樹会場への参加方法等につきましては、各地方事務所林務課へお問い合わせください。皆様のご来場をお待ちしております。

- ① 小海町総合グラウンド 5/28(土) (小海町)
- ② 自然運動公園 6/5(日) (上田市)
- ③ 湊地区 本沢川上流 5/28(土) (岡谷市)
- ④ 鳩吹公園 6/5(日) (伊那市)
- ⑤ およりの森 5/22(日) (松川町)
- ⑥ 漆畑地区 5/21(土) (南木曾町)
- ⑦ アルプス公園 6/5(日) (松本市)
- ⑧ あづみ野池田クラフトパーク 5/27(金) (池田町)
- ⑨ 茶臼山自然植物園 6/5(日) (長野市)
- ⑩ 菜の花公園周辺 5/21(土) (飯山市)



植樹会場の整備状況

皆様をお迎えする準備が着々と進められています。



⑨ 茶臼山自然植物園 (長野市)



⑦ アルプス公園 (松本市)



② 自然運動公園 (上田市)

【全国植樹祭推進室】

開催日	会場及び開催時間	お問い合わせ先
5/21 (土)	⑩ 菜の花公園周辺(飯山市) 10:00 ~ 13:00	北信地方事務所 林務課 普及林産係 TEL 0269-23-0216
	⑥ 漆畑地区(南木曾町) 10:00 ~ 13:00	木曾地方事務所 林務課 普及林産係 TEL 0264-25-2225
5/22 (日)	⑤ およりの森(松川町) 10:00 ~ 14:30	下伊那地方事務所 林務課 林産係 TEL 0265-53-0424
5/27 (金)	⑧ あづみ野池田 クラフトパーク(池田町) 10:00 ~ 13:00	北安曇地方事務所 林務課 普及林産係 TEL 0261-23-6522
5/28 (土)	③ 湊地区 本沢川上流 (岡谷市) 10:00 ~ 13:00	諏訪地方事務所 林務課 普及林産係 TEL 0266-57-2920
	① 小海町総合グラウンド (小海町) 10:30 ~ 15:00	佐久地方事務所 林務課 林産係 TEL 0267-63-3153
6/5 (日)	⑨ 茶臼山自然植物園 (長野市) 9:30 ~ 13:30	長野地方事務所 林務課 林産係 TEL 026-234-9522
	⑦ アルプス公園(松本市) 9:30 ~ 13:00	松本地方事務所 林務課 林産係 TEL 0263-40-1927
	② 自然運動公園(上田市) 9:30 ~ 13:00	上小地方事務所 林務課 普及林産係 TEL 0268-25-7138
	④ 鳩吹公園(伊那市) 9:30 ~ 13:00	上伊那地方事務所 林務課 林産係 TEL 0265-76-6824

ふるさと信州に緑の輪を広げよう!



緑の基金ピンバッジ

美しい信州の緑や森林づくりのため、「緑の募金」にご協力をお願いいたします。

事業の体系

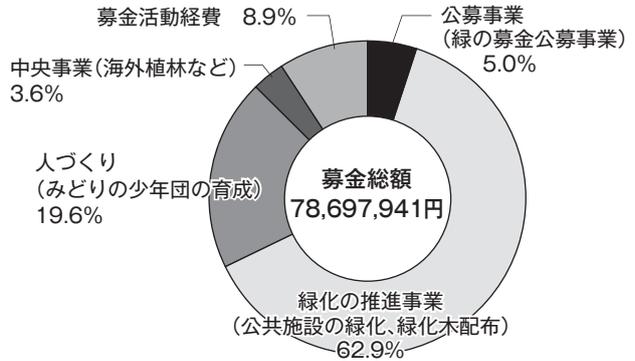
森林・林業の啓発と緑化事業

- 情報誌等による広報、普及宣伝
- 県民の集い等の開催
- 後援会の開催等
- 都市緑化等の環境整備
- 森林づくり等実践参加の促進

緑の募金事業

- 緑の募集活動
- 公募事業の促進
- 後援会の開催等
- 都市緑化等の環境整備

「緑の募金」の使途(平成27年)



ご協力をいただきました「緑の募金」は、身近な緑づくり、里山の手入れ、みどりの少年団の育成などに活用させていただきました。

緑を増やし育てる



各地区で開催される植樹祭

明日を担う子供を育てる



みどりの少年団交流集会



第67回 ひと ゆめ みどり 信濃から 未来へつなぐ 森づくり 平成28年6月5日 全国植樹祭 ながの 2016

平成28年6月5日に長野県で開催される第67回全国植樹祭を応援します。

H27年12月に「木が伝えてくれる物語」第6作目を発刊しました。



子どもたちが千曲川源流で故郷の森林と川との関わりを深めるお話です。



■お問合せは

公益財団法人 長野県緑の基金

長野市大字南長野字幅下692-2 長野県庁森林づくり推進課内

(第67回全国植樹祭85-35)

TEL026-232-0111 内線4819

FAX026-234-0330

Eメール green@midori-joho.gr.jp

ホームページ <http://www.midori-joho.gr.jp/>



平成二十七年度 林業士に 認定証書を授与しました



二月十六日に林業総合センター（塩尻市）において、林業士の認定証書授与式が開催され、新たに林業士として認められた皆様に塩原林務部長から認定証書が授与されました。

林業士制度は発足から四十二年目を迎え、今回の認定で林業士は五二〇名となりました。

認定審査に当たった菅原聡委員長（信州大学名誉教授）から新任林業士への激励をいただき、思いを新たに地域へと羽ばたいていきました。

皆様の地域の山づくりを牽引するリーダーである「林業士」の仲間が更に増えました。

地域の山づくりに関しては、身近にいる林業士の方を頼っていただき、一緒に豊かな森林を育てて行ければと思っています。

【信州の木活用課】

<p>【林業士】 星野 大揮 佐久穂町 有限会社力ネホ木材</p> 	<p>【林業士】 土橋 敬造 小海町 南佐久中部森林組合</p> 	<p>【林業士】 藤田 和司 茅野市</p> 
<p>【林業士】 奥村 健二 伊那市 企業組合 山人</p> 	<p>【林業士】 立木 幸一 箕輪町 自営</p> 	<p>【林業士】 保谷 昇 伊那市 有限会社しんみらい開発</p> 
<p>【林業士】 長瀬 敬明 駒ヶ根市 NPO 法人森林環境</p> 	<p>【林業士】 有賀 正光 辰野町</p> 	<p>【林業士】 松下 和也 豊丘村 飯伊森林組合</p> 
<p>【林業士】 酒井 洋登 長野市 長野森林組合</p> 	<p>【林業士】 林 彰浩 大町市 企業組合 山仕事創造舎</p> 	<p>※表示は【資格】、氏名、住所、勤務先</p>



中部森林管理局の ニホンジカ被害対策の取組

林野庁中部森林管理局では、生態系の保全と林業被害を防止するため、関係機関と連携をしつつニホンジカ対策に取り組んでいます。

1. 地域連携推進等対策事業

被害が甚大な浅間・湯ノ丸、美ヶ原、霧ヶ峰、八ヶ岳、南アルプスと、生息域が拡大している北アルプス（長野県側）や木曾地域において、地域連携推進等対策（野生鳥獣との共存に向けた生息環境整備）事業により地方自治体などと連携しつつ、防護柵の設置、猟友会への捕獲委託、ワナの貸出などを行っています。職員自らによるワナ捕獲も含め、平成二十六年度は三、六六〇頭を捕獲しました。

来年度は、平成二十八年二月十日に設立された中央アルプス野生動物対策協議会が対象とする中央アルプス地域でも新たに対策を進めることとしています。

2. 森林鳥獣被害対策高度化実証事業

高度な捕獲技術の導入の取組として、平成二十七年度に森林鳥獣被害対策高度化実証事業を南信森林管理署管内で実施しました。南アルプス仙丈ヶ岳の南西にある林道近くの複数箇所に餌をまいてシカをおびき寄せ、車で移動しながら効率的に猟銃で仕留める「モバイルカリリング」を試みました。その結果、六日間で一〇頭（オス四頭、メス六頭）を捕獲しました。暖冬の影響でシカが高山帯から里山への移動が遅れた可能性があること、見通しの悪い場所が多かったことから、期待した成果は得られませんでした。

3. 囲いワナ実証調査事業

囲いワナによる個体数調整実証調査について平成二十四年度から実施しています。干し草などの餌で柵の中にシカを誘き寄せ、入口を塞いで捕獲するものです。四年間の実績として囲いワナを一〇基設置し、七十九頭を捕獲しました。しかし、センサー式ゲートの導入コストが高いこと、固定的な囲いワナでは捕獲数が増えないことが課題として明らかになりました。改善策として、生息密度の高い場所へこまめに移設すること、センサー式ゲートは状況に応じて導入すること、ゲート入口を改良することなどが考えられます。

4. 北アルプス南部の生息調査

北アルプス南部において、自動撮影カメラによるニホンジカの生息調査を行っています。平成二十六年に続き、平成二十七年も西穂山荘付近でオス成獣二頭が確認されました。中信森林管理署では、高山植物への被害が生じないように、北アルプス山麓で捕獲を実施しています。



モバイルカリリングの事前打ち合わせ



モバイルカリリングで捕獲したシカを計測



西穂山荘周辺で撮影されたシカ

【中部森林管理局 計画課】

将来にわたって県産材を確実に活かすために

成熟しつつある長野県の森林資源を活かすためには、製品の利用価値を高めて売れる商品をつくっていくとともに、利用できる材料を確実に山から出してこることが不可欠です。

危険といわれた林業も、高性能林業機械の積極的な導入により安全性が高まってきました。しかし、高価な林業機械を有効に使うためには、効率的な運用方法を開発する必要があります。そこで、林業総合センターでは、様々な条件を加味した効率的な収穫作業の方法や、主伐をすれば必要となる次世代の森林を育てる更新技術の検討・開発を行っています。



最新式の機械を用いた伐採作業の効果調査。機械の生産効率を調べて、よりよい使い方を提案します



架線集材は、奥山での木材生産に欠かせない手段です



機械作業の様子は、VTRで撮影して内容の解析を行います



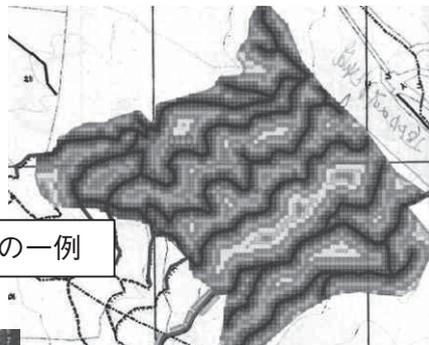
伐採された木材を上手に運び出す工程も効率化には欠かせません



作業道の整備状況を調査し、安全で効率的な搬出に必要な路線を検討します



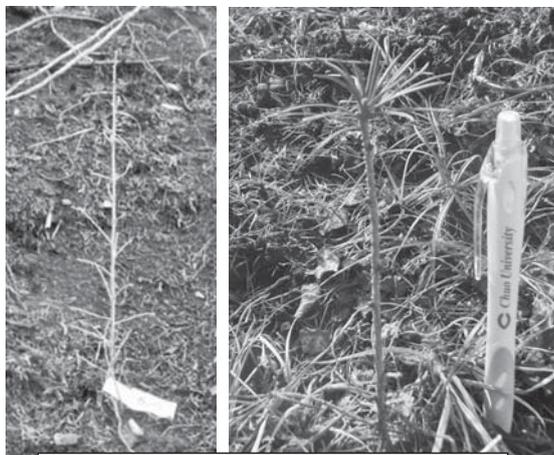
大径材の伐採現場でVTR撮影するとともに作業員から聞き取りを行っています



路網配置解析図の一例



地方事務所と一緒にアカマツ林伐採後の更新技術を現場で普及しています



小面積皆伐によるカラマツ林の更新に向け、人工植栽(左)、天然更新(右)などの調査を進めています

また、木材を搬出する様々な現場に向いて、作業員さんの声を集めるとともに、作業状況を動画で撮影し、より安全で効率的な作業が出来るように検討しています。その一つとして、木材を搬出する作業道について、団地内の配置や作業システム、路面状態、幅員などを調べ、低コストで効率的な素材生産の方法を提案しています。

最近では、実際に皆伐を行った現場も少しずつ出てきましたので、素材生産から更新までを含めてより良い方法を広めていくことが出来るように調査を進めています。

主伐期を迎えた長野県の森林を効率的に活用しながら、次の世代の森林づくりも着実に進めることが出来るように、長野県林業総合センターでも幅広い取り組みを進めています。
【林業総合センター】

飯山文化交流館なちゅら開館

信州の木の魅力が盛り込まれた「飯山市文化交流館なちゅら」が、一月二十五日、北陸新幹線飯山駅に隣接する市の中心部に開館しました。先立つて開催された内覧会には、一万七千人余りの市民が来館し、新たな文化・交流拠点の完成に喜びと期待の声であふれました。

「なちゅら」は、長い間市民に親しまれてきた「飯山市民会館」の老朽化に伴い建て替えられた文化複合施設で、質の高い音楽環境が整った芸術・文化の拠点、市民が集い活気あふれるまちの交流の拠点、飯山市の魅力を発信するにぎわいの拠点の三つの基本理念のもと建設され、今後市内外の皆さまに活用いただける場として運営されていきます。

設計は、現在、新国立競技場の設計者として脚光を浴びている建築家の隈研吾さんです。周辺景観と調和した斬新で独特な木使いを魅せる限さるんは、竣工式の説明の中で「国立競技場のデザインを見たときに、なちゅらに通じる部分がたくさんあると感じる人は多いと思うが、その通りで、なちゅらを見てもらえば国立競技場のいろいろなことがわかれると思う。



交流を生み出す出会いの場



大ホール

信州産の質の高い素材、特にカラマツがなちゅらのように使えればうれしい」などと述べました。

「なちゅら」は延床面積二八八八㎡、鉄筋コンクリート・一部鉄骨造の地上三階建て建築物で、五〇〇席の可動席を有する大ホールと、一七一席の小ホール、屋外との一体感を演出する多目的ルーム、防音設備を備えた音楽スタジオ、そしてこれらをつなぎ日常のにぎわいを生み出す「ナカミチ（ホワイエ）」を中心に各室が配置されています。

カラマツ材は集材材として大ホールとナカミチの天井に使われている木架構が圧巻で、さらに大ホールの音響反射板として配された板材とともに、森に囲まれた立体感のある温かみのある空間を創り上げています。

ヒノキ材は小ホールの天井の木架構として使われ、壁に貼られた伝統工芸品「内山和紙」、ステージ背面のスリットガラスから取り入れられる自然光とともに、白を基調とした明るく繊細な音楽空間を演出しています。

その他、外壁や軒裏・案内サイン・ホール座席・演台等の家具類・コミュニケーションボードなどにも木がふんだんに使われ、施設全体が周辺の景観と調和した見どころ多い建物となっています。

なお、来る六月四日(土)、第六十七回全国植樹祭関連行事として第四十五回全国林業後継者大会がここで開催されることとなり、全国から集う林業関係者の皆さまを通じて、地域の魅力と共に、信州の木と世界レベルの建築技術が発信できるものと期待されています。



にぎわいを生み出す「ナカミチ」



小ホール

【飯山市農林課 耕地林務係】

いよいよ開館！長野市芸術館

— 県産材がたくさん使われています —

長野市役所新第一庁舎の建て替えに併せ、文化芸術振興の拠点施設「長野市芸術館」が今春5月8日に開館します。建築家の槇文彦氏の設計による現代的な建物で、そのメインホールは県産材がふんだんに使用されたとのこと。早速取材に出かけました。

○内装のテーマは「山並み」

長野市芸術館はメインホール、2つの特徴的な小ホール、リハーサル室や展示サロンなど多くの施設を備えます。音楽主目的ホールである「メインホール」は内装テーマを「山並み」とし、そのテーマを表現する部材として長野県産材のクリが選ばれました。

○クリはどのように選ばれた？

マイクやスピーカーを使用しない生の音楽を重視した大型施設「メインホール」には音響効果に優れ、かつ大量に揃えられる木材が必要でした。その点において、クリは比重が大きく重いための音の反射が良く、また供給量も安定している適材でした。そして不燃処理を施すことで、大型施設での大量利用を可能にしています。さらに、クリは材により色の濃淡があり、これを意匠的に配置することで、印象に残るデザインとなっていました。

今回ふんだんに使用された県産材のクリですが、公共ホールの部材として機能、デザイン性に優れ、長野市、建築家とも満足されたとのこと。皆さんも是非、この素晴らしい「長野市芸術館」に足を運び、文化と芸術を堪能してみませんか。

【長野地方事務所】



メインホール(1292席) 壁、床等は県産材のクリ。舞台は当然「ヒノキ」舞台！

木材利用工法の優良工事事例コンテスト

長野県県産材振興対策協議会

平成 27 年度の第 6 回優良工事事例コンテストの入賞作品を紹介します。

本年度は 15 点の応募があり、その内下の写真のとおり 7 点が受賞致しました。



中部森林管理局長賞



長野県知事賞

長野県上伊那地方事務所農地整備課
木工沈床（上伊那郡箕輪町）

北陸地方整備局千曲川河川事務所
根固め工（木工沈床）（長野市）

■長野県治山林道協会会長賞■



中部森林管理局北信森林管理署
木製校倉式谷止工（飯山市）

■長野県森林組合連合会会長賞■



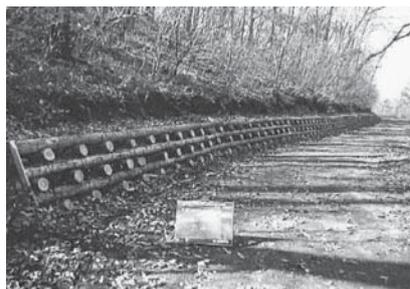
中部森林管理局木曾森林管理署南木曾支署
丸太残存型柵（木曾郡南木曾町）

■長野県木連理事長賞■



中部森林管理局中信森林管理署
景観工（木質修景工）（松本市）

■県産材振興対策協議会会長賞 2 点■



中部森林管理局東信森林管理署
丸太積工（北佐久郡軽井沢町）



長野県上伊那地方事務所林務課
丸太基礎杭工（上伊那郡箕輪町）



信州木材認証製品センターのブース

3都県(東京都・長野県・岐阜県)連携の木製品展示会

WOODコレクション2016

信州木材認証製品センター

大消費地である東京での木材利用の拡大により、「ウッド ファースト」の時代を創設しようとして、「WOODコレクション2016(モクコレ)」が浅草の東京都立産業貿易センターで開催されました。この催しは、以前から広域連携により都市部への売り込みを図ろうとする長野・岐阜両県の取組みが東京都に伝わり今回のイベント開催となり、多摩産や長野・岐阜両県産の製品の展示が行われたところです。

開催地は、都内有数の観光地であり、商業集積地でもある浅草を舞台に展開されましたが、五十社の企業が高い技術を駆使した魅力的な木材製品を多数展示しました。

長野県からは要請を受けた信州木材認証製品センターをはじめ、十六の企業等が木製品を出展し、県産材の素晴らしさを首都圏の建築関係者などに伝えるよい機会となりました。

中でも、長野県はカラマツを始めヒノキやアカマツ等多種にわたる木材が生産される強みと、森林県から林業県への転換は多くの参加者の共鳴を得ることができました。

また、会場内では、3都県の施策や桜設計集団一級建築士事務所の安井先生をお招きして「木造建築と耐火」をテーマとしたセミナー等が開催され、多くの来場者が耳を傾けていました。

県産材の需要拡大を目指し 長野県産材の見本展示

長野県木材協同組合連合会



長野県木材協同組合連合会では、「県産材はどこへ行けばあるの」の疑問に答えようと、壁板やフローリング材の見本展示をして、県民の皆様へのPRに取り組んでいます。

壁板については、カラマツ、スギ、ヒノキの壁板を衝立にはめ込み、手で触れて木材の良さに接することができるようにし、フローリングについてはカラマツ、アカマツを無塗装の上小や節有材をコンパクトにまとめた形で十系統の見本を作成しました。いづれも合同庁舎等で展示していただき、地域でのイベントで活用して県産材の需要拡大につなげていくこととしています。

これに併せて、県内の木造公共施設についても冊子に編纂して紹介しています。

地方創生が叫ばれる中で、県産材の産地間競争が激しさを増そうとしています。まずは県民の皆様が県産材の良さをわかっていただくことが大切でしょう。

林業の担い手確保に向けた取組

長野県林業労働財団

林業労働力確保支援センター。これは「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づき、都道府県に一つずつ指定される組織の名称です。本県では、平成八年十月に、長野県林業労働財団が指定され、現在の一般財団法人に引き継がれています。

支援センターの業務は、①就業の円滑化、②雇用管理の改善、③事業の合理化の三つに大別され、具体的には表1に掲げる事業を実施しています。

このたび、「平成二十六年長野県林業事業者等調査」がまとまり、林業就業人数が久しぶりに増加に転じました。四〇代以下の割合も増加傾向であるなど、林業の担い手確保への取

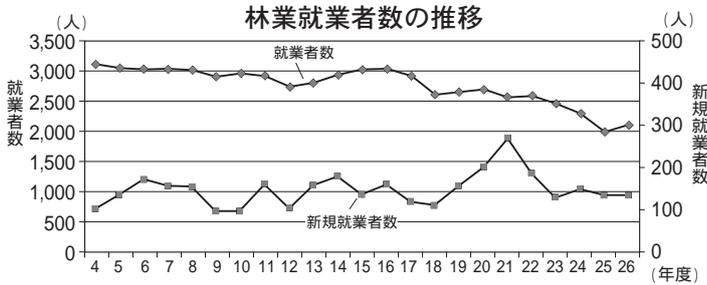


表1 林業労働力確保支援センターの業務

区分	具体的な事業内容
就業の円滑化	就業支援講習、共同就職説明会等の実施
	「緑の雇用」現場技能者の育成研修の実施と取りまとめ
雇用管理の改善	林業退職金共済事業の取扱い及び掛金の助成
	林業就業促進資金の貸し付け
	特殊健康診断及び蜂アレルギー検査等への助成
事業の合理化	高性能林業機械のレンタル

組みを行ってきた当財団にとっては、とても明るいニュースです。二月に塩尻市総合文化センターで開催した共同就職説明会では、十三事業者二十一名の求人に対し、六十八名の林業就業希望者が参加されました。既に採用決定の報告が事業者から届いています。この他、当財団では、林業就業希望者のために、林業就業支援講習を実施しています。この講習会は、自分の林業への適正や資格・技術・知識を身に付けていただくための絶好の機会になっています。



共同就職説明会



林業就業支援講習

今後も引き続き就業支援を行うとともに、平成三十二年に年間素材生産量七十五万立法メートルを目指す長野県森林づくり指針の目標実現に向け、現場技能者の育成確保とその定着率アップを重点に、事業者の「労働条件整備」と、事業者の「安定経営」といった持続可能な事業者経営にも支援を行ってまいります。

【長野県林業労働財団】



平成28年度 県森連通常総会開催



主催者あいさつを行う藤原会長

当連合会の第79回通常総会が2月25日に長野県林業センタービルにおいて会員・来賓など多数が参集し、盛大に開催されました。

開会の挨拶が林和弘副会長より、続いて藤原忠彦会長より主催者あいさつが行われ、信州F・PO W E Rプロジェクトが稼働し、需要者・利用者が協力して納材に努めなければならぬこと、東京オリンピックに向けた森林認証への調査研究による対応、さらに今年度は植樹祭、林業後継者大会、山の日など各種イベントが行われるため、開催県として積極的に参加してゆきたい旨を述べられました。

その後、県林務部信州の木活用課・市村敏文課長、中部森林管理局・桂川裕樹局長、全国森林組合連合会・肱黒直次専務、農林中央金庫関東業務部・岩田正副部長より祝辞をいただきました。

議事は北信州森林組合・中山稿一組合長を議長に、第1号議案・平成27年度事業報告書等から、第10号議案・役員退任慰労金の支出についてまでの全10議案が審議の上、原案通り承認・決定されました。また、本年は役員補欠選挙により理事1名の選出が行われ、倉沢明人氏を選出され、新規就任のあいさつをされました。

その後、系統利用優良森林組合への感謝状の贈呈及び永年勤続役員表彰（専任職員13名、技能職員16名）が行われ、受賞者を代表して木曾南部森林組合・長岡功総務課長から謝辞をいただき、総会の全日程を終了しました。



中山議長による議事



新規就任された倉沢理事



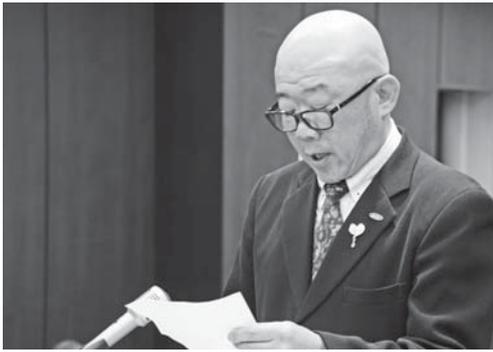
平成27年度事業報告（総括・概要）

1月に発覚した系統内森林組合の補助金不適正受給について、当会としてはコンプライアンス及びガバナンス態勢の強化のためにガイドラインの策定に取り組んでいるところであり、信頼される組織作りを推進しております。

平成28年度から始まる次期系統運動の基本方針、目的、実施項目が全国森林組合大会で採択されました。現在行っている系統運動が最終年度に当たることから次期運動につながる実績が確保できるよう進めてまいりました。

4月には塩尻市に征矢野建材(株)の大規模製材工場が竣工し、県内最大級の大口需要先として期待するとことであります。また、中信木材センターへは作業効率を高めるためトラックスケールを導入し、低質材の対応に当たりました。

消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動で、県内の住宅着工戸数は前年比を下回り、年度当初から需要が減少する厳しい状況が続く、秋口には多少の上昇がみられましたが長続きしない結果



受賞者代表挨拶を行う
木曾南部森林組合・長岡氏

ご来賓の方々



長野県林務部 市村様



中部森林管理局 桂川様



全国森林組合連合会 脇黒様



農林中央金庫 岩田様

となりました。また、材価については年間を通じ弱含みで推移しましたが暴落はなく、結果として販売・加工部門を通じ総体で284千㎡の素材丸太を取扱うことが出来ました。これもひとえに官民一体となって安定供給にご理解とご協力を示していただいた賜物と感謝申し上げます。

平成28年度事業計画（総括・概要）

補助金不適正受給問題を受け、森林組合としては二度と起こさない、起こさせないため、会員のコンプライアンス、ガバナンス態勢の強化推進に向けたガイドラインの策定、コンプライアンス研修を実施する等、再発防止喚起に努めてまいります。

系統運動「森林組合活動21世紀ビジョン」3rdステージの最終実績がまとまることから、分析を行い、5年後の目指す姿を描き各森林組合の自発的な取り組みを盛り込むことにより、自身の「腹に落ちる」運動展開につなげます。

事業主と労働者が一体となって労働災害防止活動を推進していくことで減災に努めます。

系統利用優良森林組合等感謝状贈呈名簿

《木材販売事業》	《購買事業》
松本広域森林組合	信州上小森林組合
長野森林組合	松本広域森林組合
北信州森林組合	長野森林組合
上伊那森林組合	飯伊森林組合
信州上小森林組合	佐久森林組合

永年勤続（専任職員）被表彰者

勤続年数	組合名	氏名
30年以上	信州上小	土川哲志
	木曾	川上勝彦
	木曾南部	長岡功
	長野	寺澤泰昭
	長野	久保田武男
25年以上	信州上小	出浦一
	信州上小	小坂真
	栄村	広瀬健一
	県森連	伊藤淳
20年以上	信州上小	山下貴之
10年以上	飯伊	橋川寛子
	飯伊	宮島清子
	長野	北島佑治

永年勤続（技能職員）被表彰者

勤続年数	組合名	氏名
30年以上	木曾	湯川和夫
20年以上	信州上小	小林満
	信州上小	唐沢豪
	信州上小	岡江隆浩
	諏訪	中谷勝亮
	木曾南部	西尾清
	木曾南部	加藤利雄
	栄村	月岡晃
10年以上	信州上小	井出宣昭
	信州上小	松永俊久
	根羽村	加藤雅晃
	木曾	三村和也
	南木曾町	林和茂
	長野	田中徹
	長野	北澤厚治
	長野	池田好之

施業提案のさらなる力に
プランナー研修会開催

2月19日（金）、松本市中央公民館（Mウィング）にて、平成28年度森林施業プランナー研修会（主催・県森連）が開催されました。本研修会は森林所有者への施業提案の質的向上と、情報交換による課題等の共有を目的とし、今回は県下8森林組合から19名が参加されました。

研修会の前半は、YForestry 横山繁樹氏によるコミュニケーション研修が行われ、初対面の人との緊張を解きほぐす効果的な方法やコミュニケーションの本質、プロジェクトを使わない非電源な紙芝居プレゼンテーション（KP）法などについて、体験学習を行いました。

後半は、(株)共立プランニング営業企画部・森本克美部長より、「伝えること」に必要なプレゼン資料の基本について、フォントや配色、画像や文字の配置など比較を行いながら学びました。その後はグループワークを行い、基本を踏まえた「故郷への誘致企画書」をパワーポイントで作成し、どこに一番行きたくないかを競い合いました。

最後は情報交換が行われ、日頃プランナーとして活躍する際の悩みや課題などについて話し合いました。



夢託す 小さな苗に 大きな未来

平成 28 年度
国土緑化運動標語

一般社団法人

長野県林業センター

理事長 大日方英雄 副理事長 木下 修
副理事長 細川 忠國 常務理事 塩入 茂

長野県森林組合連合会

代表理事会長 藤原 忠彦 代表理事専務 滝澤 栄智
副会長 林 和弘 常務理事 安原 輝明

長野県木材協同組合連合会

理事長 細川 忠國 副理事長 勝野 春喜
副理事長 佐原 良彦 副理事長 大久保陸男
副理事長 宮崎 正毅 専務理事 徳原 敏昭
副理事長 都築 透 事務局長 松本 寿弘

長野県林業団体協議会

会長 大日方英雄
副会長 細川忠國 副会長 木下 修

一般財団法人

長野県林業労働財団 長野県林業労働力確保支援センター

理事長 中村 慎

林業・木材製造業 労働災害防止協会 長野県支部

支部長 細川 忠國 専務理事 徳原 敏昭
副支部長 滝澤 栄智 事務局長 大屋 博利

信州木材認証製品センター

理事長 細川 忠國
副理事長 宮崎 正毅 専務理事 徳原 敏昭
副理事長 滝澤 栄智 事務局長 松本 寿弘

国立研究開発法人森林総合研究所 森林整備センター 長野水源林整備事務所

所長 山崎 英志
長野県水源林造林協議会
会長 中村 武雄

長野県治山林道協会

会長 大日方 英雄 役職員一同

一般社団法人

長野県猟友会

会長 赤津 安正

一般社団法人

信州の緑と野鳥を守る会

理事長 大日方 英雄

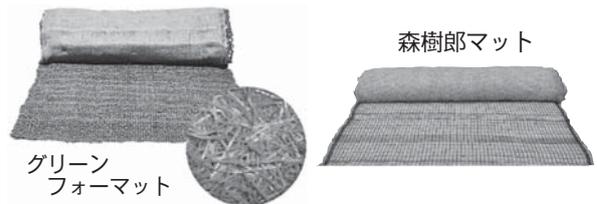
長野県山林種苗 協同組合

理事長 富澤 修一

長野県の環境保全に
貢献します



長野県産間伐材を利用した植生マット



環境緑化製品の製造・販売
太陽と緑の国づくり

Nihon 日本植生株式会社

〒390-0852 長野県松本市島立302-5
TEL: 0263-47-8955 FAX: 0263-47-8957



私達も緑化推進運動に協力しています。



育もう ゆたかな森と 地球の未来

平成 28 年度
育樹運動標語

一般社団法人

長野県林業 コンサルタント協会

理事長 久保田 勝士

長野県造林協会

会長 藤原 忠彦

長野県森林組合長会

会長 林 和弘

長野県林業 薬剤防除協会

佐久森林林業振興会

役職員一同

上小林業振興会

会長 羽田健一郎

諏訪^{もり}地域森林づくり ・林業振興会

役職員一同

上伊那山林協会

役職員一同

下伊那山林協会

役職員一同

木曾山林協会

会長 貴舟 豊 役職員一同

松本地域森林林業振興会

役職員一同

長野地方緑化推進委員会

会長 横川 正知 役職員一同

弱った松の診断は林業笠原造園 樹木医 2名にお任せください。



4月



3ヶ月後



林業笠原造園株式会社

本社 / 〒380-0803 長野市三輪10-15-7
TEL026-243-2648 FAX026-259-3451
<http://www.rinkasa.com/>

造園土木事業部 /
〒381-2203 長野市真島町川合1456-1
TEL026-283-6170 FAX026-283-6165



夢託す 小さな苗に 大きな未来

平成 28 年度
国土緑化運動標語

一般財団法人

日本森林林業振興会 長野支部

支部長 土田 薫

長野市大字稲葉 2413-3 ☎026-226-0915

一般社団法人

長野林業土木協会

会長 木下 修 役員一同



みどり産業株式会社

代表取締役 池田 正治

本社 長野市稲葉2413-3 ☎026-224-8708

日本林業土木株式会社

長野出張所 所長 竹内 正比古

長野市中御所岡田町 30-16 ☎026-227-6185

長野国有林森林整備協会

会長 花見 隆夫 副会長 林 和弘

長野市稲葉母袋沖 612-2

株式会社 長野林友

代表取締役 大屋 孝好

長野市大字稲葉 2413-3 ☎026-226-7741

(株)森林テクニクス

長野支店

支店長 藤原 豊宏

長野市稲葉 2413-3 林友ビル ☎026-269-9131

(株)中部森林技術コンサルタンツ 長野支店



支店長 小池 雄二

長野市稲葉中千田沖 2040-2 ☎026-224-8710

北信木材生産センター協同組合

会長理事 大日方 英雄 代表理事 竹下 元治

長野市大字穂保字中ノ配 342

木曾木材生産事業協会

会長 中島 哲男

木曾郡上松町萩原中島 1579-3

南佐久北部森林組合

代表理事 組合長 佐々木 定男

レストラン 四季の味 樹木里

南佐久南部森林組合

代表理事 組合長 藤原 忠彦



東信木材センター 協同組合連合会

小諸市甲字鞍掛 4747

☎0267-23-0887 FAX0267-22-1293

理事長	大日方 英雄	理事	井出 一彦
副理事長	齋藤 敏	理事	大久保 陸男
副理事長	田中 高德	理事	山岸 喜昭
専務理事	小相沢 徳一	理事	倉沢 明人
理事	滝澤 栄智	監事	伊藤 晴彦
理事	徳原 敏昭	監事	黒澤 和夫
理事	星野 勝好	監事	松 澤 孝

損保保険・生命保険代理店・墓石

株式会社 モリレン長野

代表取締役 田中 高德

長野市中御所岡田町 30-16



原木運搬 木くずの収集運搬

株式会社 岩船陸送

代表取締役 堀 米 伸 一

配車受付 お問い合わせ専用番号 0269-38-1761



私達も緑化推進運動に協力しています。



育もう ゆたかな森と 地球の未来

平成 28 年度
育樹運動標語

緑の担い手

信州上小森林組合

代表理事 倉沢 明人 役職員一同
組 合 長

諏訪森林組合

役職員一同

 もりもり上伊那

上伊那森林組合

代表理事 白鳥 孝 役職員一同
組 合 長



飯伊森林組合

代表理事 林 和弘 代表理事 古田 美士
組 合 長 顧 問 役職員一同

信州根羽すぎ・根羽ひのき

根羽村森林組合

代表理事 大久保 憲一 役職員一同
組 合 長 下伊那郡根羽村 407-10

和合森林組合

代表理事 村澤 博光 役職員一同
組 合 長

木曽森林組合

代表理事 神村 光雄
組 合 長

木曽南部森林組合

代表理事 中村 今朝男 役職員一同
組 合 長

南木曽町森林組合

代表理事 今井 豊
組 合 長

長野森林組合

代表理事 酒井 美明 役職員一同
組 合 長

北信州森林組合

代表理事 中山 稿一 役職員一同
組 合 長

栄村森林組合

代表理事 桑原 重雄 役職員一同
組 合 長

4月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
花まつり 第42回全木協連優良 国産材製材品展示会 4月23日(土)	春季謝恩市 4月26日(火)	4月 7日(木) 春季謝恩市 4月22日(金)	4月19日(火) 入札物件紹介・入札結果はホームページに掲載 ※本市売は、これまでの木曽地区国有林の公売に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



木曽官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

理事長 野村 弘

本部事務所：長野県木曽郡上松町正島町2-45
☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324

荻原事務所：長野県木曽郡上松町荻原字中島1431-1 ☎0264-52-2483(代) FAX0264-52-4885
坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1 ☎0573-75-3178(代) FAX0573-75-3172

長野県の木材市況

平成二十八年三月十日発行 長野の林業通巻三二四号

発行 長野の林業編集委員会
事務局 長野市岡田町長野県林業センター内
(一社)長野県林業普及協会
(一社)長野県林業センター

電話〇二六(二三七)五〇二五
電話〇二六(二三六)五六二〇
Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp
Eメール rinfukyo@giga.ocn.ne.jp

第967回 市売市況表

(平成28年2月23日実施)
長野県森林組合連合会 伊那木材センター
TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759
○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	18~20	16,000	15,000	○	4m土台用に需要あり 良材に高値
		直	20上	15,000	14,000	○	
	4.0	直	16~18	16,000	15,000	○	
		直	20~28	17,500	15,000	-	
栗	3.0~4.0	直	20~36	35,000	25,000	○	良材に(直材のみ)応札活発。 細物曲材は売りにくい
		直	14~18	13,800	10,000	-	
胡桃	3.0~4.0	直	20上	14,000	12,000	-	
ホウ	3.0~4.0	直	16~54	52,000	15,000	○	
桜	3.0~4.0	直	18~64	120,000	8,000	○	
からまつ	2.4~2.6	直	20~72	101,000	8,000	○	
からまつ	3.0~5.0	直	24上	33,300	15,000	○	材不足しています。 出材お願い致します
		直	18	12,000	8,000	-	
		直	20上	13,000	11,000	-	
あかまつ	4.0	直	14~18	8,000	6,000	-	直造材でお願いします。 ハリ材は24cmのみ 需要あり尚、伐採 予定の方はご連絡 下さい
		直	20上	11,000	9,000	○	
		直	30上	29,100	10,000	○	
すぎ	3.0	直	16~18	10,000	8,000	○	直材(良材)に高値 それ以外は売りにくい
		直	20上	8,000	6,000	-	
	4.0	直	22~28	11,000	10,000	○	
		直	30上	13,000	11,000	○	
けやき	4.0	直	14~18	6,000	5,000	-	
		直	20上	8,000	6,000	-	

出品量 1,757㎡ 販売量 1,755㎡ 落札率99% 買い方 35社

今回広葉樹の出材が多く、太物の良材に応札集中活気ある市売りになりました。引き続き出品をお待ちしております。赤松出品の予定の方は早めの出品をお願いします。

また、合法認定事業者の登録をお願いするとともに出荷時にはその都度(合法認定番号および合法木材であるコメント)を記載した内容の納品書の提出をお願いします。

第969回 市売り市況表

(平成28年2月22日実施)
長野県森林組合連合会 中信木材センター
Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349
○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	12,000	9,000	○	3.0m×14~18cm柱 取り引合いありま す。20cm上は4.0m 造材してください。
		直	30~40	20,000	11,000	○	
ひのき	3.0	直	20上	18,000	14,000	○	並材値段横ばい。
		直	20~28	20,000	14,000	○	
からまつ	4.0	直	6~13	10,000	8,000	○	材不足してい ます。ご出品 お願いいたし ます。
		直	14~18	10,000	8,000	○	
		直	20上	13,000	12,000	○	
		直	14~18	8,000	5,000	○	
あかまつ	4.0	直	20~40	10,000	7,000	○	4.0m~6.0m×20cm~ 24cm梁材注文ありま す。ご連絡下さい。
		直	40上	18,000	15,000	○	
		直	18~24	12,000	9,000	○	
くじ	5.0~8.0	直	26上	30,000	12,000	○	良材に高値。
		直	26上	35,000	18,000	○	
かば	2.0~5.0	直	18~44	36,000	25,000	○	広葉樹、応札 活発ご出品下 さい。
		直	18~34	32,000	15,000	○	
けやき	2.0~6.0	一本	40~90	1,210,000	150,000	○	

出品量 3,940㎡ 販売量 3,255㎡ 落札率 83% 買い方 55社

今回は広葉樹の出品が多くあり良材に札が集中しました。その中でケヤキが一本100万以上の値がつき盛り上がった市売となりました。アカマツもA・B材は大型製材工場が必要があり、C材は当センターでバイオマス発電用材として重量にて受入れています。伐採の際は事務所までご相談ください。

尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

第1001回 市況表

(平成28年2月17日実施)
長野県森林組合連合会 北信木材センター
Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547
○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000	○	直造材で出品願います。 需要増加。直造材で願 いします。 需要あり。出品願います。 出品願います。 応札活発。出品願います。 直造材で出品願います。
		直	20上	13,000	10,000	○	
	4.0	直	8~13	5,500	4,500	○	
		直	14~20	12,500	9,600	○	
		直	22~28	13,500	11,000	○	
		直	30上	16,000	11,000	○	
からまつ	4.0	直	14~18	5,100	5,000	○	無欠点・直造材で願 いします。 細物直造材を心がけて下 さい。 需要増加。出品願います。 需要増加。出品願います。
		直	20上	12,500	9,000	○	
		直	14~18	5,100	5,000	○	
		直	20上	12,500	9,000	○	
ひのき	3.0	直	16~18	15,000	12,000	○	無欠点・直造材で願 いします。
		直	20上	16,500	12,000	○	
		直	16~18	17,500	12,000	○	
けやき	4.0	直	20~28	20,000	15,000	○	無欠点・直造材で願 いします。
		直	30上	22,000	15,000	○	
		直	20上	16,000	12,000	○	
いちょう	5.6	直	56	159,000		○	一本単価
		直	44	101,000		○	
いちょう	4.0	直	54	51,000		○	一本単価
		直	54	51,000		○	

出品量 2,327㎡ 販売量 2,265㎡ 落札率 97.3% 買い方 38社

今回は悪天候にもかかわらず、多くのお客様にご来場いただき、盛大な市売となりました。今回、スキ・カラマツともに極端な高値は出ず、相場の一服感が見られました。

そんな中でも、スキ3.0mの柱材には引き合いが集中しており、高値販売しやすくなっておりますので、引き続き出品にご協力をお願いします。

一方、広葉樹については、欠点の少ない太材に高値が見られました。極力、欠点(曲り・節・腐れ・二又など)を除き、長めに注意して造材をお願いします。

【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」コメント)を記載した内容の納品書の提出をお願いします。

第472回 木材共販市況表

(平成28年2月19日実施)
出品量 2,400㎡・買い方 20社・落札率 98.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 円	平均値 円	平均石値 円	備考
ひのき	2.0	直	18~40	25,000	12,000	3,360	
			14	9,000	8,500	2,380	
	3.0	直	16	22,000	17,500	4,900	
			18~22	17,000	15,000	4,200	
	4.0	直	24~28	18,000	17,000	4,760	
			16~22	15,000	13,000	3,640	
	4.0	直	24~28	15,000	13,000	3,640	
			30上	37,000	30,000	8,400	
	4.0	直	16~22	18,500	16,500	4,620	
			24~28	28,000	26,500	7,420	
	4.0	直	30上	78,000	42,500	11,900	
			12~14	11,000	9,000	2,520	
4.0	直	16~22	15,000	13,000	3,640		
		24~28	15,000	13,000	3,640		
4.0	直	18~22	25,000	20,000	5,600		
		12下	360	300			
すぎ	4.0	直	16~18	8,500	7,500	2,100	
			20~22	10,500	8,500	2,380	
			24~28	13,500	12,500	3,500	
すぎ	3.0	直	30上	16,500	13,500	3,780	
			18~22	8,000	7,500	2,100	
			24~32	8,000	7,500	2,100	
からまつ	3.0	直	14~22	5,000	4,500	1,260	
			12~14	5,500	5,000	1,400	
	4.0	直	16	6,000	5,000	1,400	
			18~28	10,500	8,500	2,380	
	4.0	直	30上	14,000	9,000	2,520	
			14~30	5,000	3,500	980	
4.0	直	12下	400	300			
		12下	400	300			
あかまつ	4.0	直	30上	12,000	11,000	3,080	
			40上	13,500	12,500	3,500	

総評

ひのき、良材出荷あり応札集中、価格はやや上昇。すぎは、全体に引き合いあり、価格はやや上昇。からまつは、合板用材やや価格上昇。土木材等価格横ばい。あかまつ出荷あるも出材量少なく価格は伸びず。